



2024年12月18日

各 位

会 社 名 株式会社クラダシ
代表者名 代表取締役社長CEO 河村 晃平
(コード：5884、グロース市場)
問合せ先 執行役員CAO
コーポレート本部長 岡村 薫
(TEL. 03-6456-2296)

再生可能エネルギー事業（系統用蓄電池事業等）への参入検討開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、成長戦略の一環として再生可能エネルギー事業（系統用蓄電池事業等）への参入の検討開始を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 再生可能エネルギー事業（系統用蓄電池事業等）参入検討の背景

現在、日本の部門別CO2排出量約10億トンのうち、41%が電力によるものであり、2050年カーボンニュートラルの達成に向け、温室効果ガスの排出量の少ない再生可能エネルギーへの切り替えが必要となっています。一方で、風力・太陽光発電などの再生可能エネルギーは発電時間が限定的、天候に影響を受ける点で不安定であること、太陽光発電の普及による昼の発電量と需要が合わずに使われずロスになっている電力があることが課題であると認識しております。この課題を解決するためには、電力系統に直接接続し、市場を通じて調整力や供給力を提供することができる系統用蓄電池の普及が急務であると捉え、再生可能エネルギー事業（系統用蓄電池事業等）への参入検討を開始いたしました。

当社は、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」と掲げ、持続的に社会課題の解決に取り組むビジネスを展開しています。再生可能エネルギー（蓄電池）が成長性の高い市場であることから、当社「2025年6月期 - 2027年6月期中期経営計画」の成長戦略における新規領域として、ミッション実現のための社会課題解決を「食」だけでなく、将来的に「食+再生可能エネルギー」へと拡張することも視野に入れ取り組んでまいります。

2. 本事業の概要

(1) 本事業の内容(予定)

再生可能エネルギーの導入拡大と電力需給の安定化へ向けた系統用蓄電池による蓄電所の建設、運用等を検討しております。事業モデル、スキーム、事業開始のために支出する費用などの詳細は、決定次第、速やかに開示いたします。

(2) 本事業を担当する部署

当該事業の参入検討のため、2025年1月1日付けでグリーンインフラカンパニーを発足いたします。

3. 今後の見通し

本件、再生可能エネルギー事業（系統用蓄電池事業等）への参入検討による2025年6月期の連結業績に与える影響は軽微です。今後開示すべき事項が発生しましたら、速やかに開示いたします。

以 上